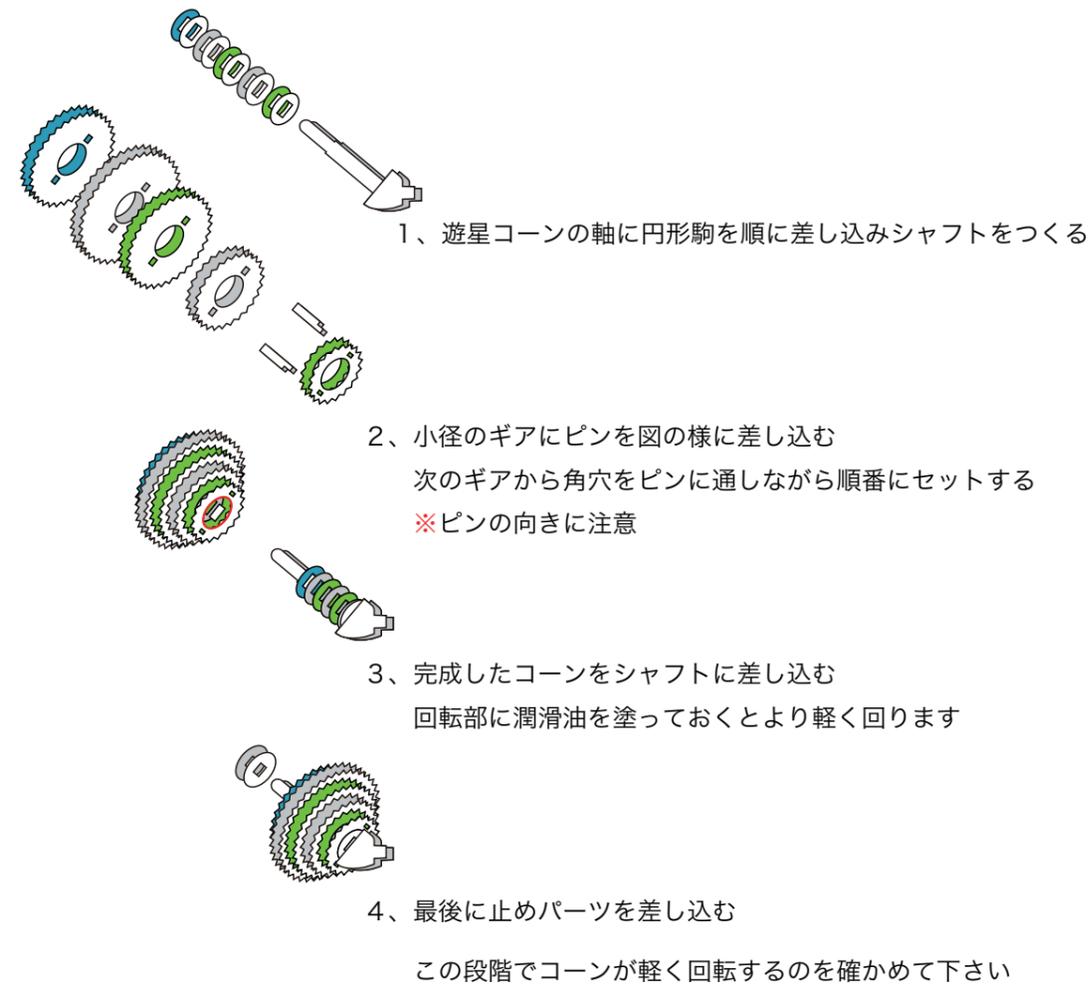


【コーン式無段変速機】パーツ全体図

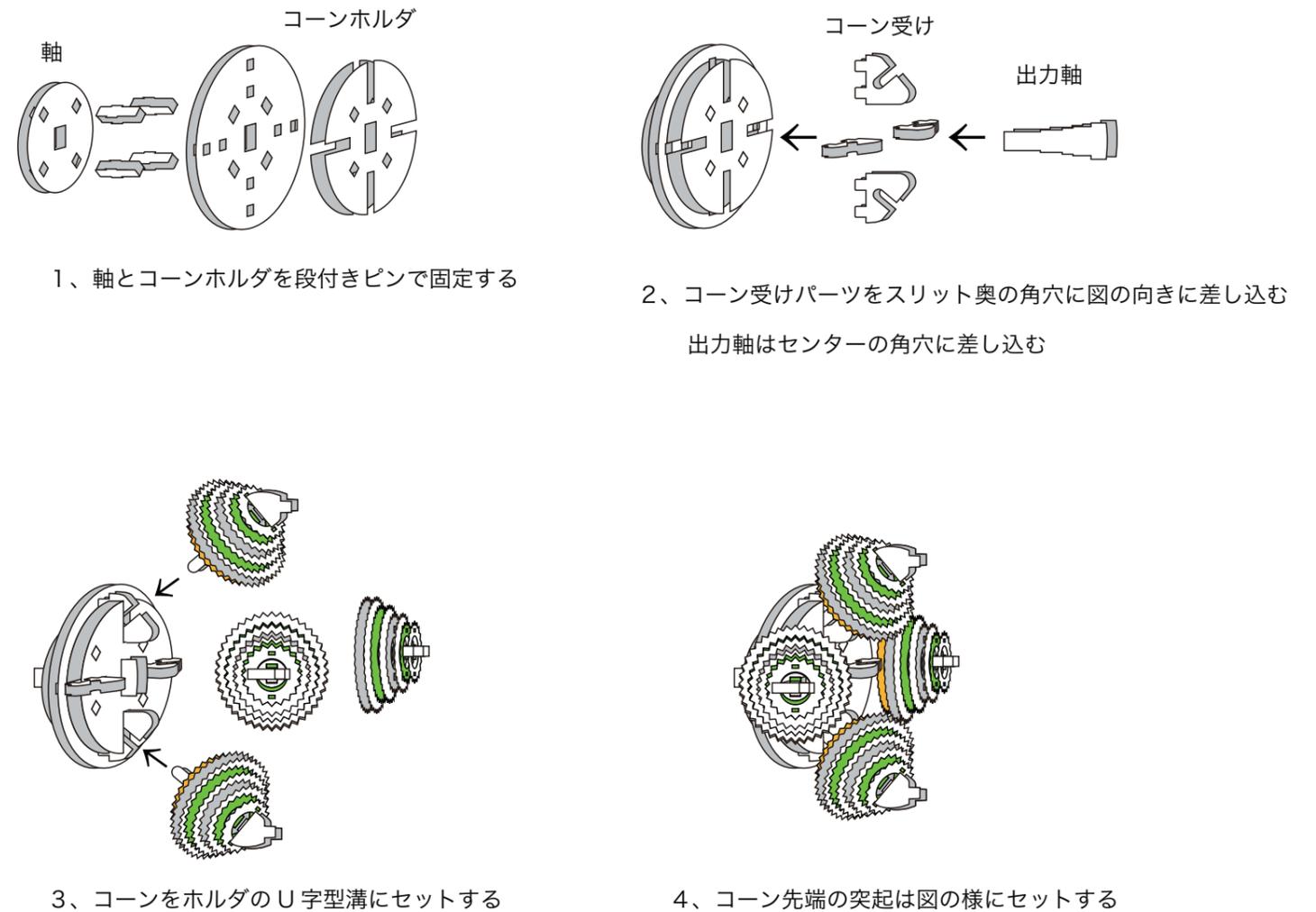


※図の赤いリングの部分にマシン油などの潤滑油を塗ると滑らかな回転を得る事が出来ます。  
綿棒などを使って内側に最小限の量を塗布すると美しく仕上がります。

### 遊星コーンの組立て



### コーンホルダの組立て

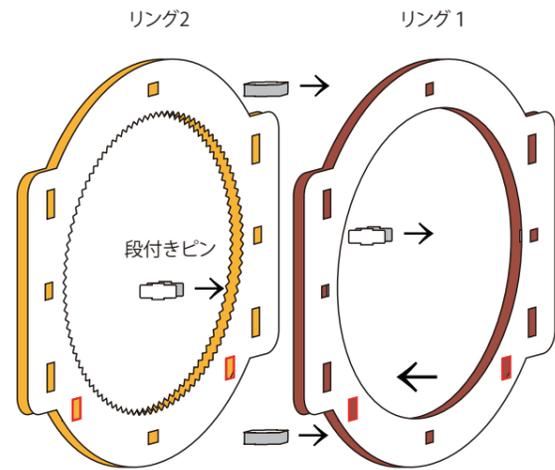


#### ※重要

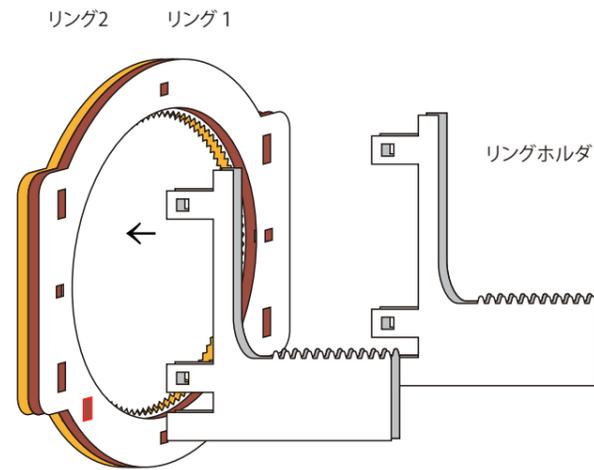
ピンの先端は予めヤスリで面取りをしておくとうりやすくなります

ピンが固い場合は軽く叩き込んで下さい

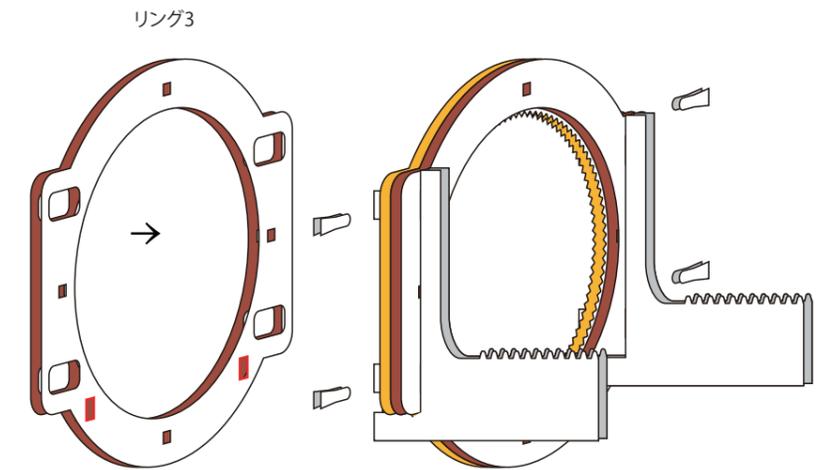
### リングの組立て



1、リング1とリング2を段付きピン（4カ所）で固定する  
図の赤マークの穴が下方に来る様にセットする

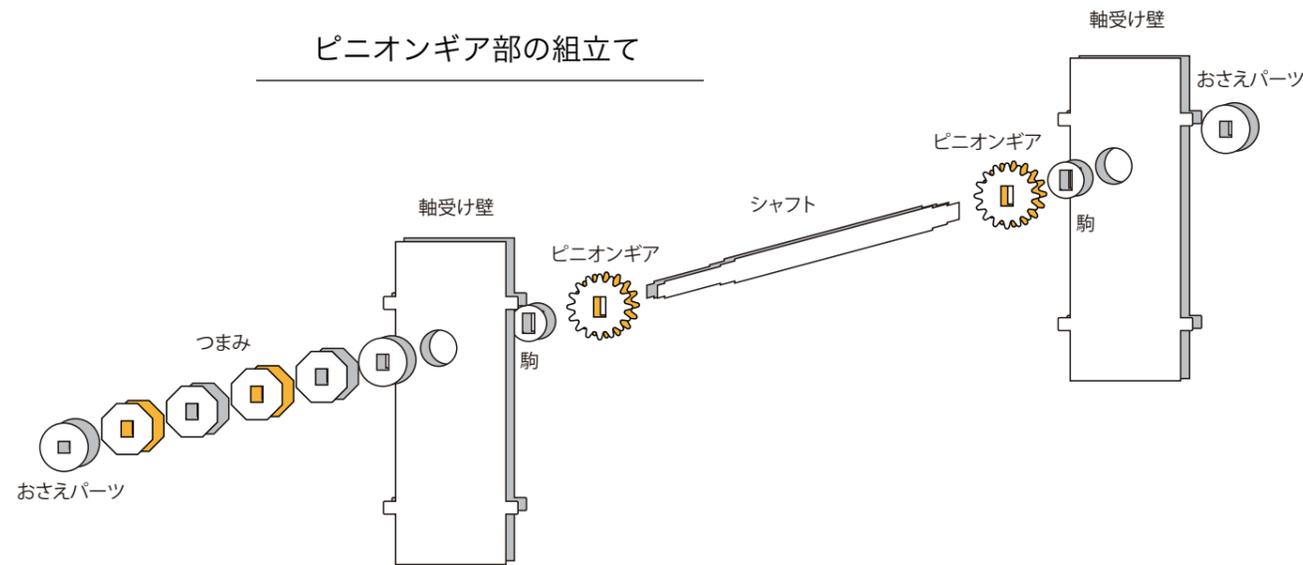


2、リング1と2をホルダのアームに差し込む



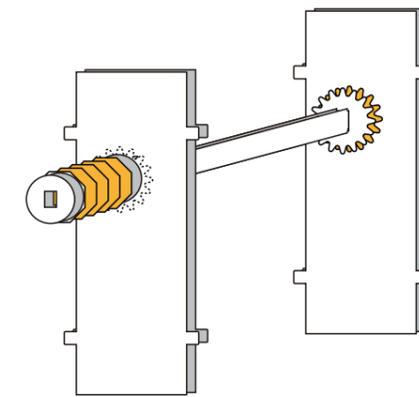
3、リング1と2をクサビで固定した後リング3をピンに差し込み固定する

### ピニオンギア部の組立て



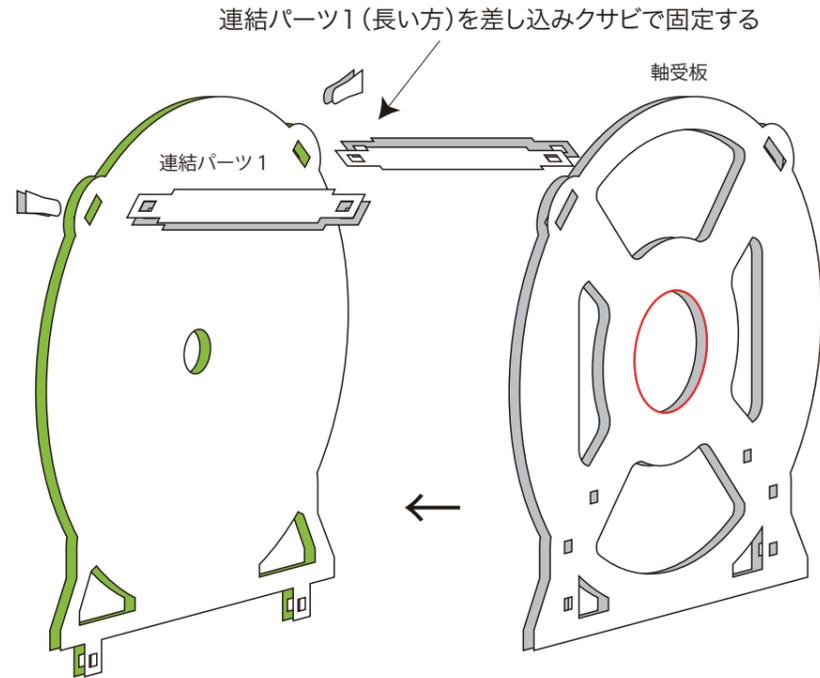
1、ピニオンギア部は図の様にシャフトにギアと転がり駒を差し込み  
両サイドに軸受け壁をセットした後つまみと押さえパーツで固定する -

### ピニオンギア完成図

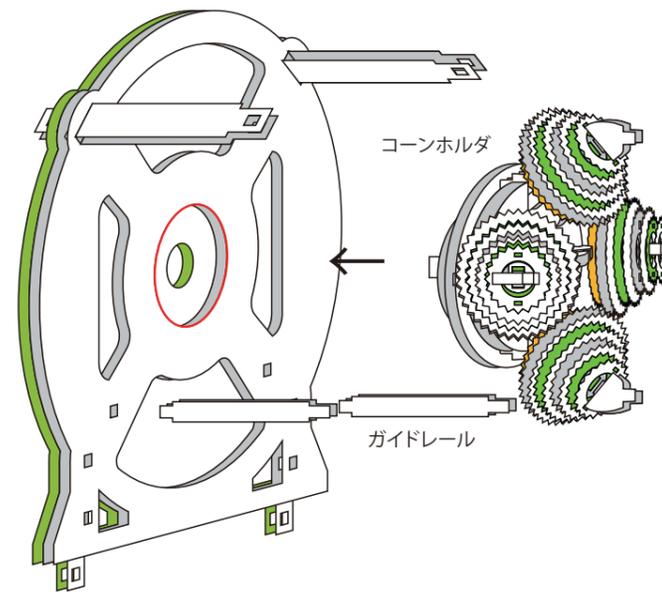


2、ギアは壁の両サイドにあります、軽く回転するのを確認して下さい

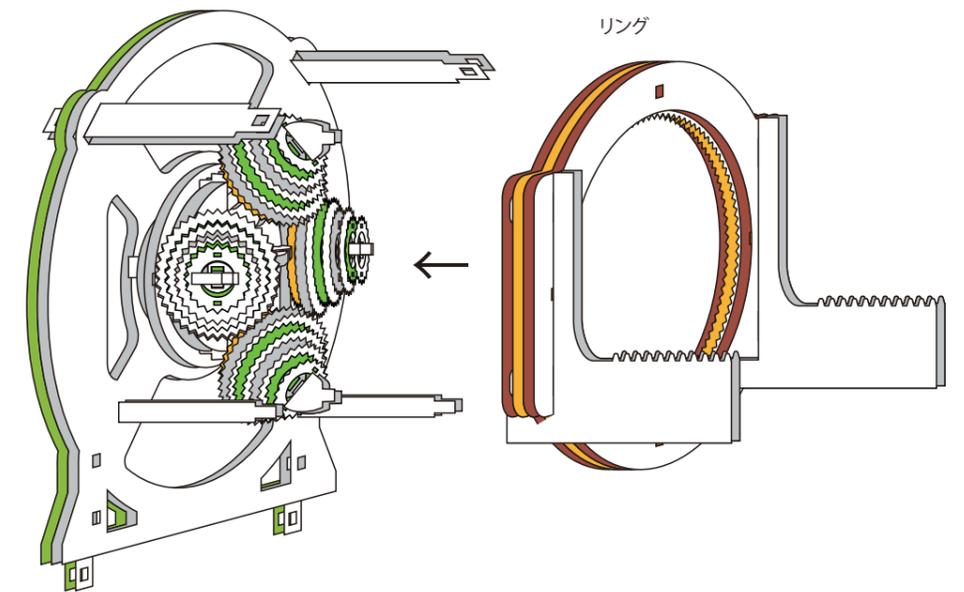
組立て手順



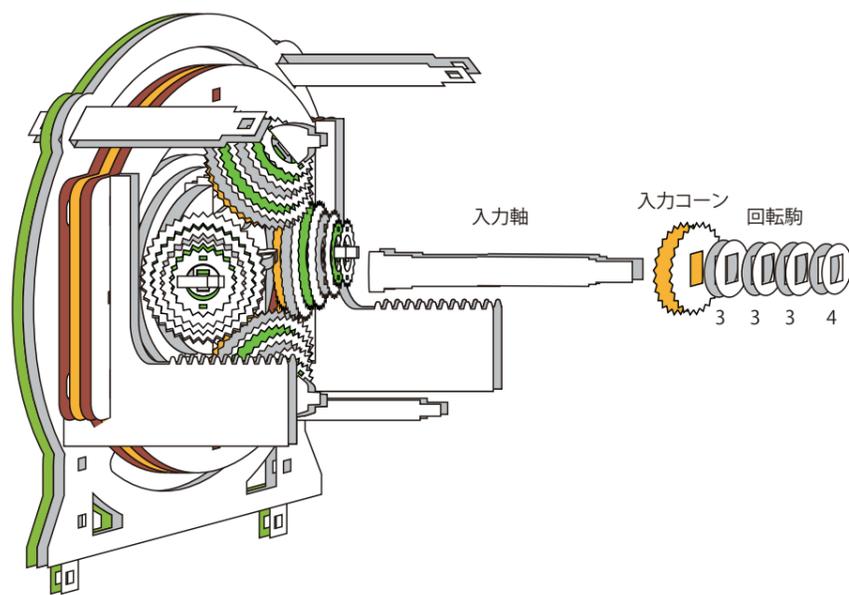
1、軸受板をセットする



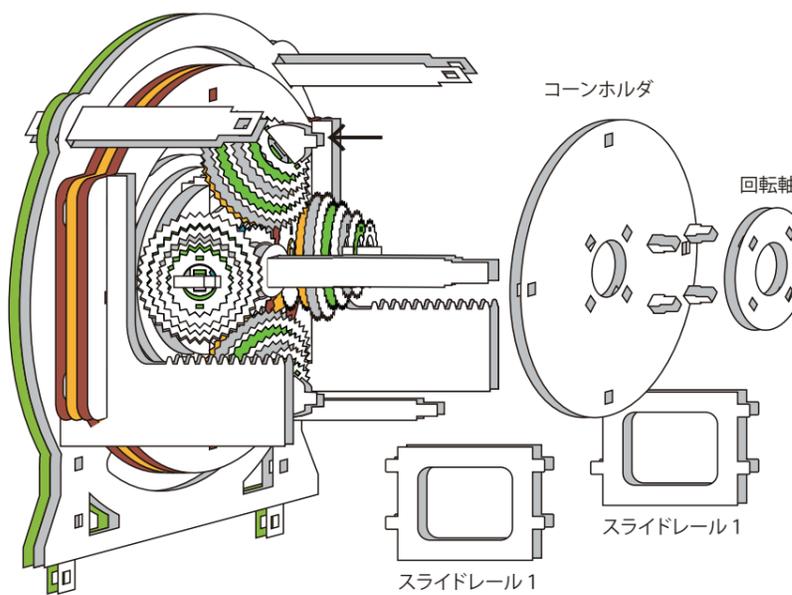
2、コーンホルダとガイドレールを軸受板にセットする



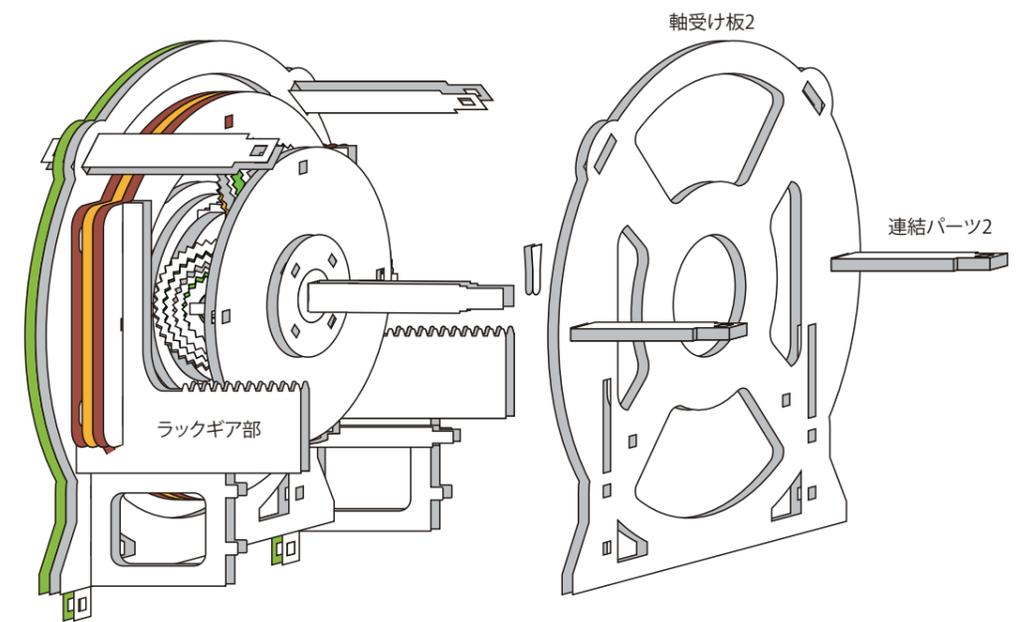
3、リングはガイドレールをリングの角穴に通しながらコーンをくぐらせて軸受け板まで差し込む



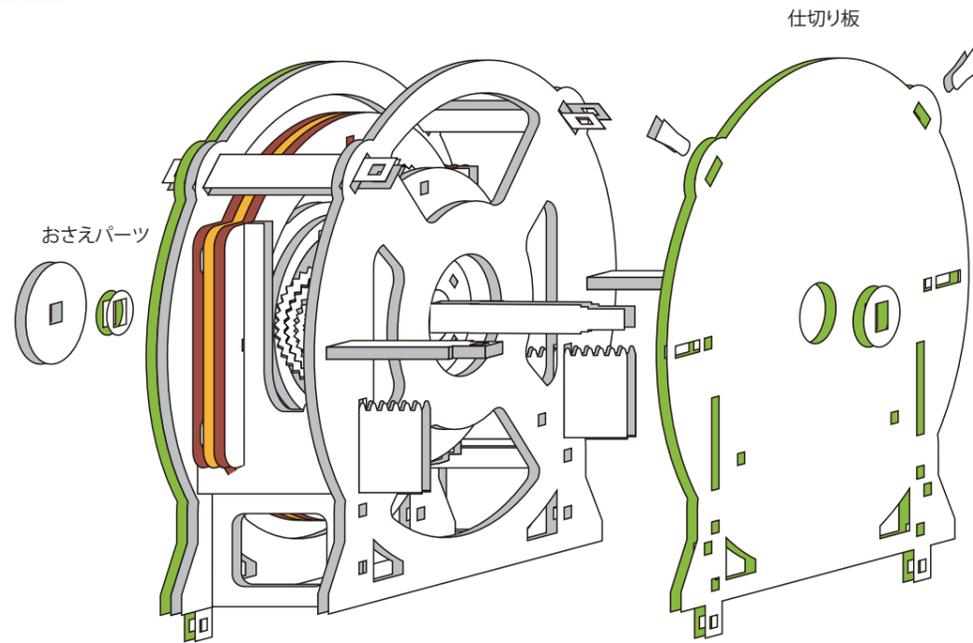
4、入力軸に入力コーンと回転駒 3t3枚と4t1枚の計4枚を差し込み遊星コーンの奥まで入れる



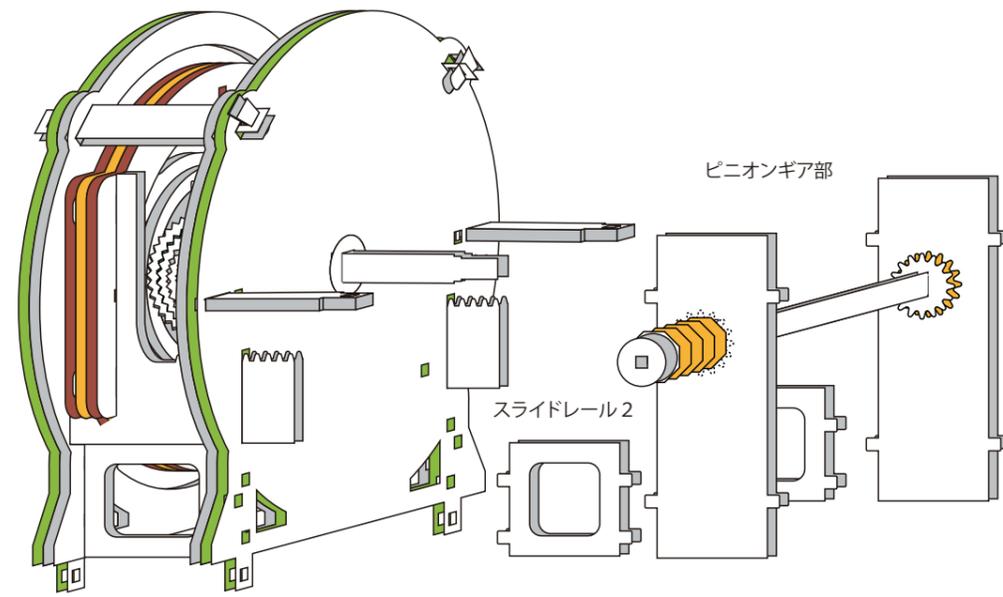
5、スライドレール1 (大)を軸受け板の角穴にセットする  
コーンホルダは回転軸を段付きピンで固定後遊星コーンの突起にはめ込む(4カ所)



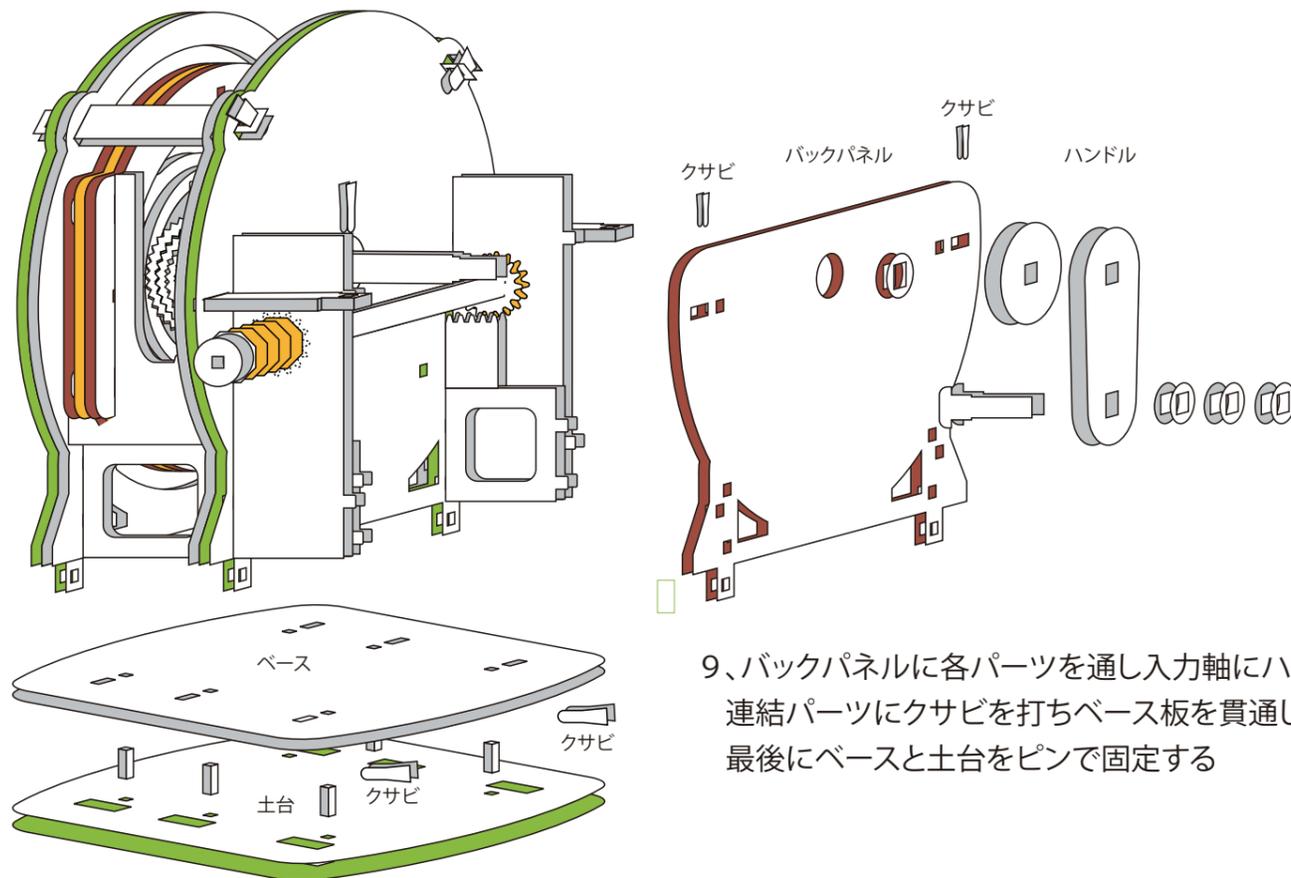
6、軸受け板2は連結パーツ2を差し込みクサビで固定の後リングホルダのラックギア部と連結パーツ1を通してガイドレールとスライドレールを角穴にはめ込む



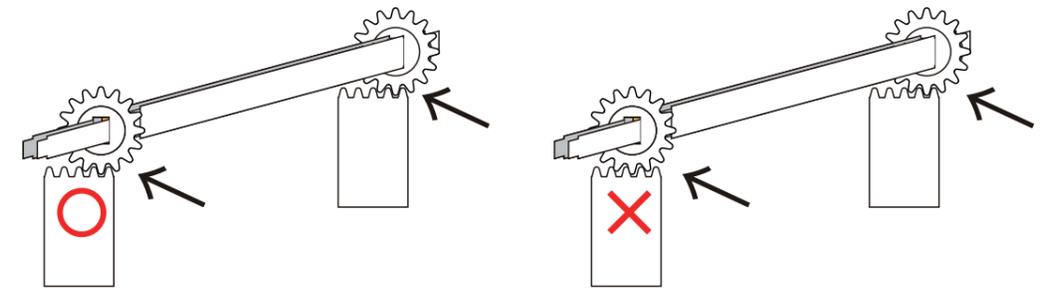
7、それぞれの角穴にパーツを通して  
仕切り板を差し込み連結パーツにクサビを打った後  
押さえパーツで出力軸を固定する



8、スライドレール2を仕切り板の角穴に差し込む  
ピニオンギア部はギアがラックギアに噛み合う様にセットし  
仕切り板の角穴に差し込む



9、バックパネルに各パーツを通し入力軸にハンドルを取付ける  
連結パーツにクサビを打ちベース板を貫通した角穴もクサビを打つ  
最後にベースと土台をピンで固定する



左右のギアの噛み合いが同じになる様に注意して下さい  
一枚でもずれると動きに支障が出ます